



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月27日

上場会社名 サイバートラスト株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4498 URL <https://www.cybertrust.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 北村 裕司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO (氏名) 清水 哲也 TEL 03 (6234) 3800  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,079	14.5	1,170	20.9	1,170	18.3	688	△2.2
2025年3月期第3四半期	5,308	14.8	968	39.5	989	42.2	704	52.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 693百万円 (△1.1%) 2025年3月期第3四半期 701百万円 (51.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	42.59	40.22
2025年3月期第3四半期	43.28	40.87

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,228	7,126	69.7
2025年3月期	9,577	6,578	68.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 7,124百万円 2025年3月期 6,575百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	11.50	11.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	10.2	1,570	10.5	1,570	8.4	970	0.0	59.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	16,538,000株	2025年3月期	16,355,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	256,796株	2025年3月期	256,740株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	16,172,137株	2025年3月期3Q	16,277,257株

- （注）1. 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 期末自己株式数には、株式給付信託（ＢＢＴ及びＪ－ＥＳＯＰ）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。また、株式給付信託（ＢＢＴ及びＪ－ＥＳＯＰ）にかかる信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明動画の配信に関する補足説明）

決算補足説明資料は、TDnetで開示するとともに、当社ホームページ

(<https://www.cybertrust.co.jp/corporate/ir/>) にも掲載いたします。

また、決算説明会は開催いたしません。また、当社ホームページにて決算説明動画の配信をいたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)	1株当たり 四半期（当期） 純利益金額 (円)
2026年3月期第3四半期 連結累計期間	6,079	1,170	1,170	688	42.59
2025年3月期第3四半期 連結累計期間	5,308	968	989	704	43.28
増減率(%)	14.5	20.9	18.3	△2.2	△1.6
(参考) 2025年3月期	7,442	1,421	1,448	969	59.63

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、各種政策の効果もあり、国内経済は緩やかに回復しております。しかしながら、米国の政策動向や国内物価上昇を背景とした経済・物価動向に対する懸念から先行き不透明な状況が継続しております。

一方で、当社を取り巻く経営環境は、デジタル技術の進歩、電子化に伴う法制度の改正などDX推進の流れが加速しております。

また、各国でセキュリティの国際安全基準の整備や、経済安全保障の動きが進んでおり、国内の重要インフラやグローバルに事業を展開する製造業などを中心に経済安全保障に関わる基準・法規制対応の必要性も顕在化しております。

このような環境の中、トラストサービスにおいては、DX市場の拡大によるセキュリティニーズを捉え、(1)電子認証サービス「iTrust」では金融機関向け本人確認サービスや電子契約サービスのパートナー向け電子署名サービスが伸長しました。特に証券口座開設、銀行での利用範囲拡大により本人確認サービスは大幅に伸長しました。(2)デバイス証明書管理サービス「デバイスID」ではクラウド認証サービスのパートナー向けサービス及び教育分野に強みを持つパートナー経由の顧客向けサービスが伸長しました。また、「iTrust」につながる法務省の商業登記電子証明書のリモート署名システム開発案件などにより伸長しました。

プラットフォームサービスにおいては、Linuxサポートが第2四半期に獲得した大手事業者向け大型サポート案件などにより堅調に推移しました。EMLinuxにおいては、法規制、業界でのサイバーセキュリティガイドライン対応で脆弱性管理、長期サポートが求められている機器での採用が拡大し、セキュリティコンサル及び受託開発案件も堅調に推移し伸長しました。自動車や産業機器等において製品機能や価値がソフトウェア中心に移行する中、OSS対応の重要性が高まり、特に子会社のリネオソリューションズ㈱の受託開発案件獲得が堅調に推移し伸長しました。

以上の結果、売上高は6,079百万円（前年同期比14.5%増）、人員増加に伴う人件費や業務活動費の発生により費用全体は増加傾向にありますが、売上高が堅調に推移したことによる結果、営業利益1,170百万円（同20.9%増）、持分法による投資利益や為替差損の発生により経常利益1,170百万円（同18.3%増）、本社移転費用及び税効果会計の影響により親会社株主に帰属する四半期純利益688百万円（同2.2%減）となりました。

なお、当社グループはデジタルトラスト事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

また、2026年3月期より当社グループの事業セグメントの名称をトラストサービス事業から、より広範なデジタル社会での信頼の基盤を意味するデジタルトラスト事業に変更しております。これに伴い、サービスの名称について、従来の認証・セキュリティサービスからトラストサービスに変更しております。

## &lt;主なサービス内容&gt;

## ・トラストサービス

SSL/TLSサーバー証明書、「デバイスID」等のクライアント証明書、「iTrust」、ウェブセキュリティサービス及び脆弱性診断サービス

## ・プラットフォームサービス

「MIRACLE LINUX」、CentOS、「AlmaLinux」などLinuxOS、「MIRACLE VulHammer」、「MIRACLE ZBX」及び「EMLinux」のサポートサービス等、連結子会社のリネオソリューションズ(株)は、組込み/IoT向け受託開発及び「LINEOWarp!!」

## &lt;取引形態&gt;

## ・ライセンス

主に自社の製品(Linux/OSS製品など)を提供

## ・プロフェッショナルサービス

製品のカスタマイズや導入支援、セキュリティコンサルティングなどを提供

## ・リカーリングサービス(継続的な契約数を増加させていくことで収益の向上が見込まれるもの)

電子認証サービスや自社製品のサポートサービスなどを提供

なお、各サービスにおける取引形態別の売上高は下表のとおりです。

(単位：百万円)

サービス	取引形態	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	2026年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
トラストサービス	ライセンス	115	81	△33	△29.4
	プロフェッショナルサービス	395	582	186	47.2
	リカーリングサービス	2,436	2,759	322	13.2
	小計	2,947	3,422	475	16.1
プラットフォーム サービス	ライセンス	384	346	△37	△9.8
	プロフェッショナルサービス	824	966	141	17.1
	リカーリングサービス	1,151	1,343	192	16.7
	小計	2,361	2,656	295	12.5
売上合計		5,308	6,079	771	14.5
全社	ライセンス	499	428	△71	△14.3
	プロフェッショナルサービス	1,220	1,548	327	26.9
	リカーリングサービス	3,588	4,103	514	14.3

## （2）財政状態に関する説明

（単位：百万円）

	2025年3月期	2026年3月期 第3四半期連結会計期間	（参考） 2025年3月期 第3四半期連結会計期間
総資産	9,577	10,228	9,307
純資産	6,578	7,126	6,618
自己資本比率	68.7%	69.7%	71.1%

## （資産）

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より650百万円増加して10,228百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より21百万円増加して7,117百万円となりました。これは主として売上の発生により受取手形、売掛金及び契約資産が98百万円、支払いにより前払費用が89百万円増加し、本社移転に伴う差入保証金の回収等でその他が173百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より628百万円増加して3,110百万円となりました。これは主として本社移転や第2認証センターなどサービス提供インフラへの投資により有形固定資産が254百万円増加したこと、米国ベンチャー企業Origin Wireless, Inc. やカナダベンチャー企業Insignary Inc. への出資により投資有価証券が299百万円増加したことによります。

## （負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より102百万円増加して3,101百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末より384百万円増加して2,800百万円となりました。これは主として契約負債が692百万円増加したことと、納税により未払法人税等が245百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より282百万円減少して301百万円となりました。これは主として契約負債が395百万円減少したことと、本社移転などにより資産除去債務が66百万円増加したことによります。

## （純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より548百万円増加して7,126百万円となりました。

これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加688百万円及び配当金の支払いによる減少185百万円で前連結会計年度末より利益剰余金が503百万円増加したことと、新株予約権の権利行使による新株発行により、資本金と資本剰余金がそれぞれ20百万円増加したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の68.7%から69.7%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月26日の「（訂正・数値データ訂正）「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,560,958	5,566,369
受取手形、売掛金及び契約資産	1,117,046	1,215,379
商品	1,090	1,063
仕掛品	—	1,389
原材料及び貯蔵品	460	410
前払費用	230,272	319,326
その他	199,103	26,029
貸倒引当金	△12,509	△12,091
流動資産合計	7,096,422	7,117,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	916,594	976,043
減価償却累計額	△577,768	△444,860
建物及び構築物（純額）	338,826	531,182
工具、器具及び備品	988,345	1,223,383
減価償却累計額	△668,709	△759,791
工具、器具及び備品（純額）	319,635	463,592
土地	1,270	1,270
建設仮勘定	81,953	—
その他	1,551	1,551
減価償却累計額	△1,551	△1,551
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	741,686	996,045
無形固定資産		
のれん	65,930	56,512
ソフトウェア	924,782	1,049,692
ソフトウェア仮勘定	169,288	69,274
その他	11,823	132,217
無形固定資産合計	1,171,824	1,307,696
投資その他の資産		
投資有価証券	157,975	457,186
長期前払費用	32,092	99,211
差入保証金	146,807	147,017
繰延税金資産	229,676	101,788
その他	1,200	1,200
投資その他の資産合計	567,750	806,403
固定資産合計	2,481,261	3,110,144
資産合計	9,577,684	10,228,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	215,514	217,900
リース債務	65,155	—
未払金	171,994	449,860
未払法人税等	292,852	47,647
未払消費税等	136,467	50,307
契約負債	1,040,116	1,733,058
賞与引当金	287,026	124,523
役員賞与引当金	38,855	21,622
資産除去債務	70,760	—
その他	97,045	155,440
流動負債合計	2,415,789	2,800,360
固定負債		
契約負債	395,022	—
退職給付に係る負債	4,155	4,245
資産除去債務	184,636	250,693
株式給付引当金	—	39,135
役員株式給付引当金	—	7,305
固定負債合計	583,813	301,378
負債合計	2,999,602	3,101,739
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	836,137	856,189
資本剰余金	2,070,296	2,105,384
利益剰余金	3,979,203	4,482,869
自己株式	△311,979	△327,096
株主資本合計	6,573,656	7,117,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	5,363
為替換算調整勘定	1,878	1,411
その他の包括利益累計額合計	1,878	6,775
新株予約権	2,546	2,159
純資産合計	6,578,081	7,126,281
負債純資産合計	9,577,684	10,228,020



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高	5,308,720	6,079,788
売上原価	2,768,812	3,224,406
売上総利益	2,539,907	2,855,382
販売費及び一般管理費	1,571,404	1,684,714
営業利益	968,503	1,170,667
営業外収益		
受取利息	495	5,352
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	14,823	9,056
その他	5,903	2,279
営業外収益合計	21,223	16,690
営業外費用		
支払利息	513	103
株式交付費償却	12	—
為替差損	—	15,225
その他	3	1,608
営業外費用合計	529	16,938
経常利益	989,196	1,170,420
特別損失		
本社移転費用	—	112,255
特別損失合計	—	112,255
税金等調整前四半期純利益	989,196	1,058,164
法人税、住民税及び事業税	212,509	243,840
法人税等調整額	72,267	125,520
法人税等合計	284,776	369,361
四半期純利益	704,419	688,803
親会社株主に帰属する四半期純利益	704,419	688,803

## （四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	704,419	688,803
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,313	△466
その他の有価証券評価差額金	—	5,363
その他の包括利益合計	△3,313	4,896
四半期包括利益	701,106	693,700
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	701,106	693,700

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは、デジタルトラスト事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
減価償却費	403,189千円	435,631千円
のれんの償却額	9,418	9,418